

## バルトの楽園（がくえん）（2006）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 134分

初公開日 2006/06/17

公開情報 東映

### 【キャッチコピー】

第九の扉が開くとき  
軍人は「人間」に帰る。

なぜ、彼はドイツを信じようとしたのか。

### 【解説】

第一次世界大戦中、徳島県鳴門市の板東俘虜収容所で日本で初めてベートーベン作曲の『交響曲第九番 歓喜の歌』が演奏されたという実話を基に、ドイツ人捕虜たちと収容所員や地元民たちとの心の交流を描いた感動ドラマ。主演は松平健、共演に「ベルリン・天使の詩」「ヒトラー ～最期の12日間～」のブルーノ・ガンツ。監督は「天国の駅」「きけ、わだつみの声 Last Friends」の出目昌伸。

第一次世界大戦中の1914年、日本はドイツ軍の極東根拠地である中国の青島を攻略、ドイツ兵4700人は捕虜として日本へ送還され、各地の俘虜収容所へと振り分けられた。1917年、劣悪な久留米収容所で2年間を過ごしたドイツ人捕虜たちは、収容所の統合により徳島県鳴門市にある板東俘虜収容所に移送される。再び地獄の日々を覚悟していた彼らだったが、意外にも同収容所を監督する松江豊寿所長は、捕虜たちには人間的な生活が保障されなければならないとの考えの下、彼らに対して寛容な待遇で接するのだった。

### 【クレジット】

監督	出目昌伸
製作	鶴田尚正 富木田道臣 早河洋 塚本勲 滝鼻卓雄 渡部世一
企画	土屋武雄 中村仁 遠藤茂行 亀山慶二
製作総指揮	岡田裕介 宮川昕也
プロデューサー	野口正敏 妹尾啓太 富永理生子 ミヒヤエル・シュヴァルツ

脚本	古田求		
撮影	原一民		
特撮監督	佛田洋		
美術監督	西岡善信		
美術	重田重盛		
編集	只野信也		
音響効果	柴崎憲治		
音楽	池辺晋一郎		
照明	安藤清人		
録音	瀬川徹夫		
整音	瀬川徹夫		
助監督	宮村敏正		
監督補	鈴木康敬		
出演	松平健		松江豊寿
	ブルーノ・ガンツ	Bruno Ganz	クルト・ハインリッヒ
	高島礼子		松江歌子
	阿部寛		伊東光康
	國村隼		高木繁
	大後寿々花	Suzuka Ohgo	志を
	中山忍	Shinobu Nakayama	マツ
	中島ひろ子		たみ
	タモト清嵐	Tamoto Soran	林豊少年
	佐藤勇輝		幼い頃の松江
	三船史郎		松江の父
	オリヴァー・ブーツ	Oliver Bootz	カルル・バウム
	コスティア・ウルマン	Kostja Ullmann	ヘルマン・ラーケ
	イゾルデ・バルト	Isolde Barth	マレーネ・ラーケ
	徳井優		広瀬町長
	板東英二		南郷巖
	大杉漣		黒田校長
	泉谷しげる		多田少将
	勝野洋		島田中佐
	平田満		馬丁宇松
	市原悦子		すゑ